

[社会福祉学部]

# 科目表

2018～2012 年度生 卒業所要単位数

教 養 科 目	36 (40)	50 (46)	合計 124 単位 (124)
専 門 教 育 科 目	38 (38)		

## 社会福祉学部 社会福祉学科 教養科目表

2018 年度生用

(注) ◎必修科目      ○選択科目      ▽前学期又は後学期に開講

系列	授業科目	学期	単位	必・選	年次	担当教員	備考 (卒業所要単位数)
導入科目	人間と社会の理解	通	4	◎	1	担当教員 8 名	必修 4
人間の理解	現代社会の私たち	▽	2	○	1	担当教員	4 単位選択必修
	心理学概論 I	前	2	○	1~	遠 藤	
	心理学概論 II	後	2	○	1~	佐 藤	
	心理学	前	2	○	1~	佐 藤	
	教育心理学 (教育・学校心理学)	後	2	○	1~	高 木	
	人間関係論	前	2	○	1~	市 東	
	心理学理論と心理的支援	前	2	○	1~	佐 藤	
	文学	前	2	○	1~	笠原・小林・嶋田	
	哲学	一	2	○	1~	休 講	
	哲学概論	前	2	○	2~	徳 永	
	倫理学	前	2	○	1~	徳 永	
	倫理学概論	後	2	○	2~	徳 永	
	教育学	前	2	○	1~	早 坂	
コミュニティ活動 (I・II・III・IV)	通	1~4	○	1~	杉山・小岩井・松下		
社会の理解	法学	後	2	○	1~	大 島	2 単位選択必修
	民法	集	2	○	1~	石 井(智)	
	憲法	前・後	2	○	1~	野 村	
	行政法	後	2	○	2~	大 島	
	社会理論と社会システム	後	2	○	1~	小 林(孝)	
	社会調査の基礎	後	2	○	1~	旭	
	非営利事業論	前	2	○	2~	傘 木	
	社会学	前	2	○	1~	諸 藤	
	経済学	後	2	○	1~	吉 村	
	地方自治論	後	2	○	2~	久保木	
	政治学概論	前	2	○	1~	久保木	
	社会思想史	一	2	○	1~	休 講	
	日本史	後	2	○	1~	川 崎	
	日本史概論	前	2	○	2~	川 崎	
生態学	後	2	○	1~	高 橋(大)		
環境科学	後前	2	○	1~	高橋(-)・高橋(大)		
物質科学	後	2	○	1~	藤 松		
身体と表現	レクリエーション	後	2	○	1~	島 山	2 単位選択必修
	キャンピング	一	2	○	1~	休 講	
	セクシュアリティの理解	後	2	○	1~	旭	
	音楽療法	前	2	○	1~	小 林	
	メディア芸術論	後	2	○	1~	津 村	
	人体の構造と機能及び疾病	後	2	○	1~	上鹿渡	
	保健体育講義	後	2	○	1~	野 口(京)	
	身体パフォーマンス (I・II・III・IV)	▽	2	○	1~	松田・横田・佐々木	
スポーツ実技 (I)	▽	1	◎	1	佐土・野口(京)		
スポーツ実技 (II・III・IV)	▽	1	○	2~			
国際理解	東洋史	前	2	○	1~	塚 瀬	2 単位選択必修
	東洋史概論	後	2	○	2~	塚 瀬	
	歴史の見方	後	2	○	1~	塚 瀬	
	西洋史	前	2	○	1~	駒 村	
	西洋史概論	後	2	○	2~	駒 村	
	地理学	後	2	○	1~	羽 田	
	地理学概論	前	2	○	2~	市 川(正)	
	文化人類学	後	2	○	1~	中 里	
	国際文化	後	2	○	1~	鈴木・藤・林・ピラール	
	海外研修 (I・II)	集	2	○	1~	ピラール・笠原・宮本(大)	
	現代中国事情	一	2	○	2~	休 講	
	異文化コミュニケーション論	一	2	○	2~	休 講	
	グローバル・ビジネス論	前	2	○	2~	京 谷	
	地誌	後	2	○	1~	羽 田	
	地誌概論	前	2	○	2~	羽 田	
東アジア社会論	前	2	○	2~	塚 瀬		
地球環境論	集	2	○	1~	佐 藤(哲)		

全系列の中から 11 単位選択 (外国人留学生は 9 単位選択)

必修

系列	授業科目	学期	単位	必・選	年次	担当教員	備考(卒業所要単位数)	
コミュニケーション	コミュニケーション技法	前	2	◎	1	担当教員8名	必修	
	情報保障技術 A (点字・朗読法) 隔年開講	—	2	○	1~	休 講		
	情報保障技術 B (要約筆記)	前	2	○	1~	鈴 木(昌)		
	情報保障技術 C (手話) 隔年開講	後	2	○	1~	能 美		
	情報リテラシー	前	2	◎	1	長谷川・林(ゆ)・ 酒井・藤本	必修	
外国語	英 語	英語 I	▽	2	○	1~	秋場・笠原・小林(-)・ コルナー・中山・北村	4 単位選択必修 (外国人留学生を除く)  10 単位必修 (外国人留学生のみ)
		英語 II	▽	2	○	1~		
		英語 III	▽	2	○	1~		
		英語 IV	▽	2	○	1~		
		英語 V	▽	2	○	1~		
		英語 VI	▽	2	○	1~		
		英語 VII	▽	2	○	2~		
		英語 VIII	▽	2	○	2~		
	中 国 語	中国語 I	▽	2	○	1~	ビラール・ 宮本(大)・ 嶋田	
		中国語 II	▽	2	○	1~		
		中国語 III	前後	2	○	2~		
		中国語 IV	後	2	○	2~		
	ド イ ツ 語	ドイツ語 I	前	2	○	1~	小高・磯部	
		ドイツ語 II	後	2	○	1~		
	韓 国 語	韓国語 I	▽	2	○	1~	龍 野	
		韓国語 II	後	2	○	1~		
	日 本 語	日本語 I	▽	2	◎	1~	荻久保・片所・ 阿部	
		日本語 II	▽	2	◎	1~		
		日本語 III	▽	2	◎	2~		
		日本語 IV	▽	2	◎	2~		
		日本事情基礎	後	2	◎	1		
日本事情		—	2	○	2~	休 講		
職業観養成	福祉の仕事	後	2	◎	1	担当教員	必修	
	職業選択と生き方	前	2	○	2~	花 岡		
	キャリアデザイン論	前	2	○	2~	久保木・前川・ 京谷・吉村		
	若者と労働	後	2	○	2~	京 谷		
	公務員特別コースゼミナール (I・II)	通	4	○	2・3	小林(孝)		
教養科目 最低必要単位		必 修	11 単位	(21 単位)				
※ ( ) 内は外国人留学生の最低必要単位		選 択 必 修	14 単位	(10 単位) 計 36 単位 (40 単位)				
		選 択	11 単位	( 9 単位)				

全系列の中から11単位選択(外国人留学生は9単位選択)

別表 1-2.

## 社会福祉学部 社会福祉学科 専門教育科目表

2018年度生用		(注) ◎必修科目 ○選択科目 ▽前学期又は後学期に開講							
系列	授業科目	学期	単位	必・選	年次	担当教員	備考(卒業所要単位数)		
基幹科目	社会福祉の考え方	前	2	◎	1	端 田	必修		
	現代社会と福祉Ⅰ	前	2	◎	2~	宮 本(秀)	必修		
	現代社会と福祉Ⅱ	後	2	◎	2~	鈴 木(忠)	必修		
	コミュニティ論	一	2	○	1~	休 講	6単位選択必修		
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	前	2	○	1~	鈴 木(由)			
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	後	2	○	1~	鈴 木(由)			
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	前	2	○	2~	合 田			
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	後	2	○	2~	合 田			
	社会保障Ⅰ	前	2	○	3~	鈴 木(忠)			
	社会保障Ⅱ	後	2	○	3~	鈴 木(忠)			
	ボランティア論	一	2	○	1~	休 講			
	地域政策と地域づくり	集	2	○	1~	宮 下			
	生活支援技術Ⅰ	後	2	○	2~	越 田			
	相談援助の理論と方法Ⅰ	前	2	○	2~	端 田			
相談援助の理論と方法Ⅱ	後	2	○	2~	萱 津				
高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	前	2	○	2~	越 田				
高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	後	2	○	2~	越 田				
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	後	2	○	2~	川 島				
低所得者に対する支援と生活保護制度	後	2	○	2~	鈴 木(忠)				
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	前	2	○	2~	旭				
基礎科目	社会福祉発達史A	前	2	○	2~	鈴木(忠)・旭・越田・中島	8単位選択必修		
	社会福祉発達史B	後	2	○	2~	越 前			
	社会福祉発達史C	前	2	○	3~	端田・塩津			
	地域ケア論	前	2	○	2~	宮 本(秀)			
	福祉用具の知識	前	2	○	2~	伊 藤			
	精神疾患とその治療Ⅰ	前	2	○	2~	上鹿渡			
	精神疾患とその治療Ⅱ	後	2	○	2~	上鹿渡			
	精神保健の課題と支援Ⅰ	前	2	○	2~	上鹿渡			
	精神保健の課題と支援Ⅱ	後	2	○	2~	上鹿渡			
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	後	2	○	2~	端 田			
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	前	2	○	2~	三 井			
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	後	2	○	2~	三 井			
	精神障害者の生活支援システム	前	2	○	2~	片 山			
	発達心理学	前	2	○	2~	芹 澤			
	集団心理学	後	2	○	1~	遠 藤			
	心理統計学Ⅰ	後	2	○	1~	遠 藤			
	心理統計学Ⅱ	前	2	○	2~	遠 藤			
	心理学研究法(心理調査概論)	前	2	○	2~	佐 藤			
	発達診断の理論と方法	後	2	○	2~	高 木			
	知的障害者の心理・生理・病理	前	2	○	2~	高木・上鹿渡			
	肢体不自由者の心理・生理・病理	前	2	○	2~	宮 地			
	病弱者の心理・生理・病理	後	2	○	2~	中島・上鹿渡			
	人体構造及び日常生活行動に関する理解	前	2	○	2~	上鹿渡・樋口			
	加齢及び障害に関する理解	後	2	○	2~	中島・遠藤・伊藤・萱津・上鹿渡			
	保育学	前	2	○	2~	酒 井(真)			
	社会的養護	前	2	○	2~	川 島			
	社会的養護内容	後	2	○	2~	川 島			
	介護概論	前	4	○	2~	越 田			
	展開科目	相談援助の理論と方法Ⅲ	前	2	○	3~		端 田	8単位選択必修
		相談援助の理論と方法Ⅳ	後	2	○	3~		端 田	
		福祉行財政と福祉計画	後	2	○	3~		宮 本(秀)	
		福祉サービスの組織と経営	後	2	○	3~		萱 津	
保健医療サービス		前	2	○	3~	鈴 木(由)			
就労支援サービス		前	1	○	3~	塩 津			
更生保護制度		前	1	○	3~	端 田			
権利擁護と成年後見制度		前	2	○	3~	合 田			
生活支援技術Ⅱ		前	2	○	3~	越 田			
地域ケア実践論		後	2	○	2~	中村(寛)・土屋			
福祉住環境論		一	2	○	2~	休 講			
福祉コミュニケーション論		後	2	○	2~	伊 藤			
情報バリアフリー論		後	2	○	3~	伊 藤			
医療ソーシャルワーク論		後	2	○	2~	三 沢			
リハビリテーション論		前	2	○	2~	伊 藤			
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ		前	2	○	3~	塩 津			
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ		後	2	○	3~	塩 津			
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ		前	2	○	4	片 山			
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	後	2	○	4	片 山				
心理的アセスメント	後	2	○	2~	担当教員				
カウンセリング	後	4	○	3~	山 本				

教養科目及び専門教育科目から50単位選択(外国人留学生は46単位選択)

全系列から2単位選択

教養科目及び専門教育科目から50単位選択（外国人留学生は46単位選択）

全系列から2単位選択

系列	授業科目	学	単	必・選	年	担当教員	備考(卒業所要単位数)
展 開 科 目	臨床心理学	前	4	○	3~	野川	8 単 位 選 択 必 修
	ストレスマネジメント論	後	2	○	3~	佐藤	
	社会心理学	前	2	○	3~	遠藤	
	児童精神医学	後	2	○	2~	上鹿渡	
	自立活動の理論と実際	後	2	○	2~	丹野・高木	
	視覚障害教育総論	集	2	○	3~	相羽・奈良	
	聴覚・言語障害教育総論	前	2	○	3~	高木	
	重複障害・LD等教育総論	後	2	○	3~	櫻井・丹野	
	子どもの保健（隔年開講）	一	2	○	2~	休講	
	子どもの食と栄養（隔年開講）	前	2	○	2~	倉沢	
	保育技能（造形）	一	2	○	2~	休講	
	保育技能（音楽）	前	2	○	2~	平澤	
	保育技能（言語）	前	2	○	2~	長田	
	演 習 ・ 実 習 科 目	社会福祉基礎実習指導	前	1	○	2~	
社会福祉基礎実習		前	1	○	2~	担当教員	
相談援助実習指導Ⅰ		後	1	○	2~	担当教員	
相談援助実習指導Ⅱ		前	1	○	3~	担当教員	
相談援助実習指導Ⅲ		後	1	○	3~	担当教員	
相談援助実習指導Ⅳ		前	1	○	4	担当教員	
相談援助演習Ⅰ		後	1	○	2~	担当教員	
相談援助演習Ⅱ		前	1	○	3~	担当教員	
相談援助演習Ⅲ		前	1	○	3~	担当教員	
相談援助演習Ⅳ		後	1	○	3~	担当教員	
相談援助演習Ⅴ		前	1	○	4	担当教員	
相談援助実習		▽	4	○	3~	担当教員	
相談援助応用実習		▽	2	○	4	担当教員	
相談援助応用実習指導		▽	1	○	4	担当教員	
精神保健福祉援助実習指導Ⅰ		後	1	○	3~	塩津	
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		前	1	○	4	片山	
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		後	1	○	4	端田	
精神保健福祉援助実習指導Ⅳ		一	1	○	4	休講	
精神保健福祉援助演習Ⅰ		前	1	○	3~	担当教員	
精神保健福祉援助演習Ⅱ		前	1	○	4	担当教員	
精神保健福祉援助実習Ⅰ		後	2	○	3~	片山・塩津	
精神保健福祉援助実習Ⅱ		前	3	○	4	片山・塩津	
心理学基礎実験Ⅰ		前	2	○	2~	遠藤・谷田・佐藤	
心理学基礎実験Ⅱ	後	2	○	2~	遠藤・谷田・佐藤		
応用心理調査実習Ⅰ	前	2	○	3~	遠藤		
応用心理調査実習Ⅱ	後	2	○	3~	佐藤		
インターンシップⅠ・Ⅱ	通	4	○	3~	松下・久保木・森本・ 禹・高橋(健)・前川・ 京谷・片山・合田		
総 合 研 究 科 目	社会福祉特別講義A	前	2	○	2~	川島	計38単位
	社会福祉特別講義B	一	2	○	2~	休講	
	社会福祉特別講義C	後	2	○	4	端田	
	社会福祉特別講義D	後	2	○	2~	川島・中島	
	社会福祉特別講義E	前	2	○	2~	中島	
	社会福祉特別講義F	後	2	○	2~	萱津・宮本(秀)	
	社会福祉特別講義G	前	2	○	2~	山浦	
	専門ゼミナール（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）	通	4	○	3~	旭・伊藤・遠藤・越田・ 高木・早坂・端田・ 中島・鈴木(忠)・中村・ 川島・相山・上鹿渡・丹 野・塩津・合田・鈴木 (由)・佐藤・山浦・小 岩井・宮本(秀)・片山	
卒業研究と論文	通	8	○	4	担当教員		
専門教育科目 最低必要単位				必 修	6 単位		
				選 択 必 修	30 単位		
				選 択	2 単位		

2018年度生 卒業所要単位数 ※（ ）内は外国人留学生の卒業所要単位数	教養科目	36 (40)	50 (46)	合計 124 (124)
	専門教育科目	38 (38)		

※本専門教育科目表に記載されていない他学部の専門科目も、24単位まで卒業単位として算入できる。この場合の履修登録の方法は24頁を参照。